

令和 5年 9月 13日

徳島河川国道事務所

開通見通しのお知らせ

**E55 徳島南部自動車道 阿南 IC(仮称)～立江櫛渚 IC(仮称)が
令和 7 年度に開通します**

四国地方整備局徳島河川国道事務所が整備を進めている、徳島南部自動車道（阿南 IC（仮称）～立江櫛渚 IC（仮称））について、令和 5年 7月 13日に開催された有識者委員会※で、課題であった軟弱地盤の沈下収束時期が示されました。

今般、沈下収束時期を踏まえ、工程を精査した結果、開通への見通しがついたことから、開通年度を公表いたします。

※四国横断自動車道 軟弱地盤対策技術検討委員会

■ 徳島南部自動車道（阿南 IC(仮称)～立江櫛渚 IC(仮称)） 3.2 km

【開 通 予 定】 令和 7 年度

【期待される効果】 新たなルート形成による渋滞緩和

交通転換による交通事故減少

搬送時間短縮等による救急医療活動支援

引き続き、早期開通に向け、事業を推進してまいります。

※本施策は、四国圏広域地方計画「No. 1 南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト」の取組に該当します。

【問い合わせ先】

国土交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所

副所長（道路） 水野 匡洋（みずの まさひろ）

TEL : 088-654-2211（代表）

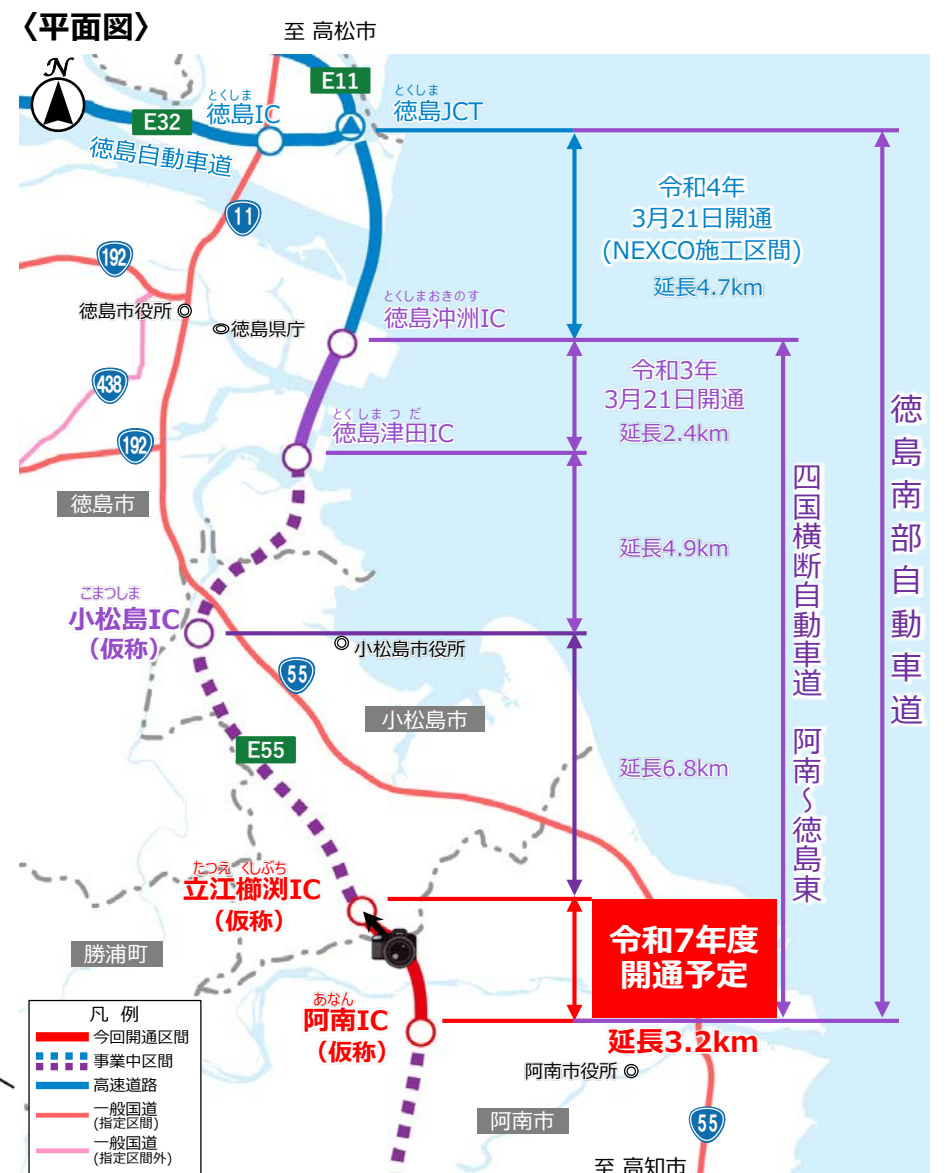
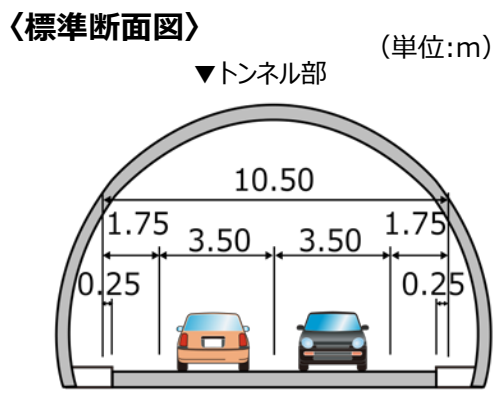
◎道路調査課長 関 英智（せき ひでとも）

TEL : 088-654-9624

◎主な問い合わせ先

四国横断自動車道（阿南～徳島東）の概要

○四国横断自動車道（阿南～徳島東）は四国8の字ネットワークを形成する徳島南部自動車道の一部であり、高規格道路ネットワークの延伸により、徳島市・小松島市・阿南市の渋滞緩和や近畿圏と徳島県南部地域の連携強化を図るほか、災害時における代替路としての役割を担う道路です。



〈事業概要〉

事業名	四国横断自動車道（阿南～徳島東）
区間	自) 徳島県阿南市下大野町渡り上り 至) 徳島県徳島市北沖洲
計画延長	17.3km (今回開通区間：3.2km)
構造規格	第1種第2級：自動車専用道路
	設計速度：100km/h
	車線数：4車線（暫定2車線）
	標準幅員：23.5m (暫定2車線時：10.5m)



【整備効果①】新たなルート形成による渋滞緩和

- 那賀川渡河部付近では、**通勤時の朝夕ピーク時間帯に渋滞が発生**し、円滑な交通を妨げられています。
- 今回の開通により、**渋滞箇所を回避**した新たなルートの形成による**移動時間の短縮**や**交通転換による渋滞緩和**が期待されます。

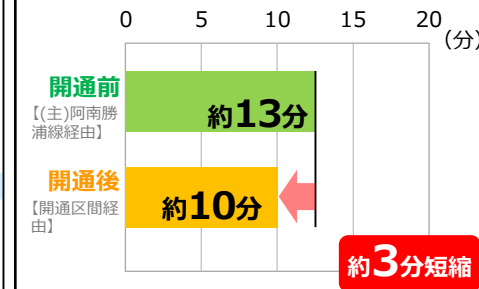
〈周辺道路の交通渋滞箇所〉



〈那賀川渡河部付近の渋滞状況〉

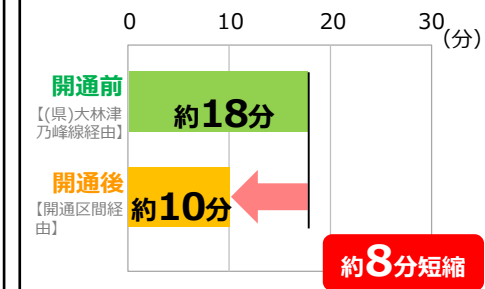


〈所要時間の短縮 (勝浦町沼江交差点⇒阿南IC(仮称))〉



資料)令和3年度全国道路・街路交通情勢調査
 ※混雑時平均旅行速度
 ※徳島南部自動車道 (立江榑淵IC (仮称) ~ 阿南IC (仮称)) は規制速度 (70km/h) で算出

〈所要時間の短縮 (大林北交差点⇒阿南IC(仮称))〉



資料)令和3年度全国道路・街路交通情勢調査
 ※混雑時平均旅行速度
 ※徳島南部自動車道 (立江榑淵IC (仮称) ~ 阿南IC (仮称)) は規制速度 (70km/h) で算出

【地域の声 (LEDメーカー)】

・従業員の出勤には主に車が使用されている。時差出勤を使っても各工場に3000台ほどの通勤車両が向かうため渋滞になっている。徳島南部自動車道の整備は、事業継続上で必要である。



【整備効果②】交通転換による交通事故減少

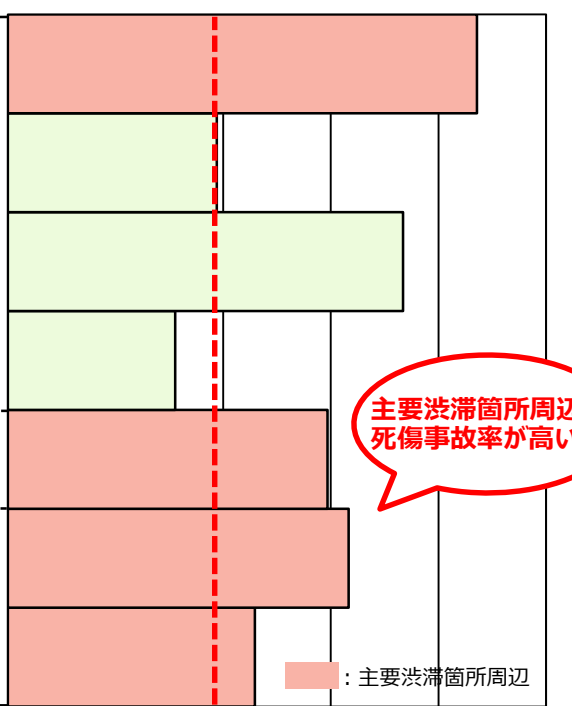
おおばやしつのみね

- 今回開通区間に並行する県道大林津乃峰線では、主要渋滞箇所周辺において徳島県内平均を上回る死傷事故率となっており、追突事故が多く発生しています。
- 今回の開通により、交通転換が図られ、**県道大林津乃峰線の事故減少**が期待されます。

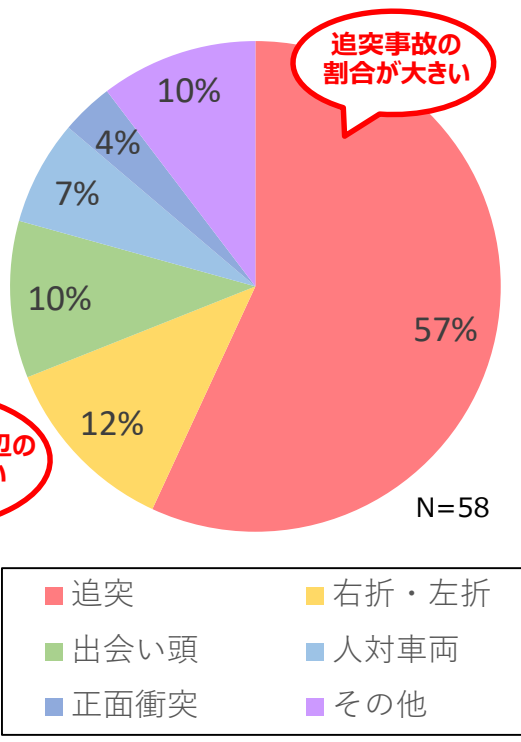
〈県道大林津乃峰線（並行区間）の死傷事故率及び事故類型〉



〈死傷事故率〉 (件/億台km)



〈事故類型〉



▲徳島県内の国道および県道の死傷事故率平均38.8
資料：ITARDAデータ (H30～R3)

資料：ITARDAデータ (H30～R3)

・県道大林津乃峰線は事故の多い路線であるが、徳島南部自動車道への交通転換による事故の減少が期待される。
また、運転時間の短縮により、ドライバーの集中力の低下を防ぎ、事故減少につながると考えている。



【整備効果③】搬送時間短縮等による救急医療活動支援

- 阿南市から最寄りの第3次救急指定病院である徳島赤十字病院へは、毎年1,000件を超える救急搬送が行われています。
- 今回の開通により、**搬送時間短縮**や**交通状況を踏まえた搬送ルート**の**選択が可能**となるなど**救急医療活動支援**が期待されます。

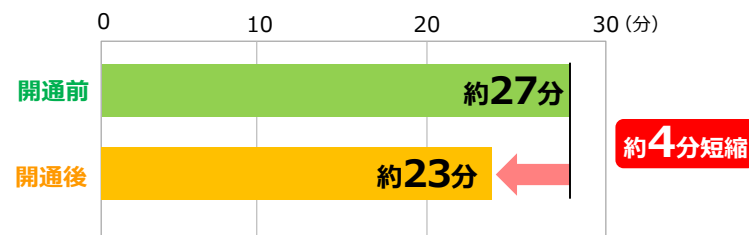
〈救急搬送ルート及び搬送時間〉



〈阿南市～徳島赤十字病院への救急搬送件数〉



〈上中町交差点～徳島赤十字病院までの搬送時間〉



資料)令和3年度全国道路・街路交通情勢調査
 ※混雑時平均旅行速度
 ※徳島南部自動車道(立江櫛淵IC(仮称)～阿南IC(仮称))は規制速度(70km/h)で算出

【地域の声 (救急隊員)】

- ・重症者は徳島赤十字病院に救急車で搬送しています。
- ・阿南市西部及び南部地域からの救急搬送ルートは、これまでは県道大林津乃峰線のみでしたが、今回の開通により、**交通状況によってルート選択が可能**になります。
- ・また、**県道の渋滞が緩和されることによる搬送時間の短縮にも期待**しています。



ヒアリング) 阿南市消防本部 (R5.6)